



BE THE INSPIRATION

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

# 志木ロータリークラブ

2018-19年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン 「BE THE INSPIRATION—インスピレーションになろう」  
 2018-19年度 第2570地区ガバナー 茂木 正 「想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する」  
 2018-19年度 志木RC会長 林 康雄 「凛として挑む 一朵の目的を目指し」

第2252回 例会

2018-10-17

- ◎司会 高橋健一郎 副会長
- ◎点鐘 林 康雄 会長
- ◎ソング 手に手つないで
- ◎ソングリーダー 内山雄二郎 会員
- ◎四つのテスト 内山雄二郎 会員
- ◎ゲスト 友清 大樹 様  
(R財団地区補助金奨学候補生)



ソングリーダー・四つのテスト 内山雄二郎会員



うです。イベントは多種多様で、講演会、コンサート、ポリオ撲滅ウォーキング大会などさまざまな催しがあるようです。

ポリオとは日本名で小児麻痺とも呼ばれる病気です。ポリオは1916年にニューヨークで2000人以上が死亡。日本では1960年に北海道で5606人が発症、その後全国に蔓延した等の報告があります。ポリオは罹患すると、死に至らなくても身体の麻痺、主に下肢に麻痺が生じ、左右どちらか又は両足に奇形が生じ、手術によっても完全な歩行を回復することが難しい病気です。また一旦感染すると完治が難しいのが特徴です。

1959年から1960年にかけて予防ワクチンができました。これによってポリオ撲滅のための具体的な手段が確立しました。その後、国際ロータリーが世界的なポリオ撲滅プロジェクトを始めることになるのですが、そのきっかけを作った人々の中に、日本人の山田つね・峰英二の東京麹町RCのメンバーがいました。二人は1982年に南インドではしか予防のボ

## 「会長挨拶」

会長 林 康雄

10月24日はポリオワクチンを開発したソーク博士の誕生日を記念して定めた世界ポリオデーです。世界中の各地でポリオ撲滅(End Polio Now)のためのイベントが開催されるよ

ランティア活動に参加した際に、ポリオで苦しむ子供たちの悲惨な実態に触れ、帰国後、東京麹町 RC の 15 周年記念事業としてポリオワクチンをインドの子供たちへ与えることを提案し実現させました。二人は再びインドへ赴き、一カ月に亘る不眠不休の活動をしました。その報告書が RI に渡りポリオ撲滅のための大募金活動へと国際ロータリーを動かす原動力となったのです。そして、1985 年ポリオ・プラス運動が始まりました。

現在ポリオ撲滅宣言（3 年連続でポリオの発症がゼロ）が出ていない国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの三か国となりました。僅か三か国となったのに「何故ポリオはまだ撲滅しないのでしょうか。」また、「何故まだポリオ撲滅のために多額の募金が必要なのでしょうか。」ポリオを撲滅する唯一の方法が、大規模かつ一斉規模で行うポリオワクチンの投与しかないからです。毎年ワクチンを約 4 億 3000 万服届けるために膨大なネットワークと人員を要します。アフリカや東南アジアの遠方の広大な地域に点在する村々、戦争や政情不安、貧困の中にいる何億人もの子供たちすべてにポリオワクチンの接種を 1 回だけでなく数回毎年実施することを考えれば、その困難さと膨大な資金需要に想像がつくのではないのでしょうか。

ポリオを撲滅するには次の 5 つの理由があるとされています。①人々の生活改善(1600 万人の人々が身体麻痺にかかることなく自分の足で歩く) ②未来への投資(子供たちへ安全な未来を贈ることができる) ③子供の健康



を改善(予防接種活動等で、はしか等他の疾患に対しても早期対処が可能) ④資金の節約(ポリオ撲滅により、今後 20 年間で 400~500 億ドルの資金が節約できる) ⑤歴史をつくる(ポリオを世界中から撲滅すれば、天然痘に続き 2 番目に世界から撲滅された疾病となり歴史上偉大な功績となる)

### 「幹事報告」

幹事 市之瀬正靖



1. 地区事務所より RLI (ロータリー・リーダーシップ・研究会) セミナーパート I・II・III・DL 養成講座開催に伴う出席督励の願い受信
2. 米山記念奨学会よりハイライトよねやま 223 号☆2018 年 10 月 12 日発行受信
3. オペラ彩より設立 35 周年記念公演オペラ『トスカ』の招待受信

### 「委員会報告」

●公共イメージ委員会

委員長 上野剛彦



「マイロータリー」への登録をお願いいたします。

現在、志木クラブは 38.64%の登録です。

少しでも多くの会員の皆様にご登録いただけますよう、本日マニュアルを配付させていただきます。

## 「卓話者紹介」

第 2570 地区 ロータリー財団部門  
 奨学学友・平和フェロー委員会 委員  
 宮原俊介(財団カウンセラー)



### 友清大樹【ともきよ・たいき】様

1989年(平成元年)11月17日 熊谷市生まれ  
 熊谷市立吉岡小・中学校、埼玉県立熊谷高等学校、東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、昨年同大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。これまで独唱・合唱含め、各地で演奏会に出演。また、メディアではBS-TBS日本名曲アルバムに《杜の音(もりのね)シンガーズ》メンバーとして出演。合唱団の指揮者を務める他、小中学校などで演奏するアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。

今秋より、イタリア、パルマ音楽院へ留学。

## 「卓話」

### 「R財団地区補助金奨学候補生」

国際ロータリー第2570地区

2019-20年度 地区補助金奨学候補生 友清大樹様

志木ロータリークラブの皆様、こんにちは。  
 国際ロータリー第2570地区2019~20年度地区補助金奨学候補生の友清大樹です。

皆様の貴重なお時間を頂戴しお話しさせていただけること、厚く御礼申し上げます。私のスポンサーは熊谷ロータリークラブです。留学希望先は、イタリアのエミリア=ロマーニャ州パルマ市にあります、パルマ音楽院になります。そして私は声楽(人の声による音楽)を専門に勉強しております。

本日は、自己紹介を含めこれまで音楽を通して取り組んできた演奏会や小・中学校など



で行うアウトリーチ活動について、そしてこれから留学へ向けて、音楽に留まらずロータリーを通して行いたいことなどを時間の許す限りお話しいたします。

またこの一年を通しロータリー第2570地区について様々なことに取り組み、ロータリアンの皆様とのお話しを通して知り得たことを、留学先でお伝えできたらと思っております。皆様、まだまだ若輩者の私ですが、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



卓話の終わりに、イタリアのカンツォーネ「オー・ソレ・ミオ」とアンコールで日本の歌曲「母」を熱唱ご披露くださいました

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい。

第2グループ各RC 例会日・会場一覧

■富士見 RC (金) 12:30~ 島田ビル1F

■新座こぶし RC (水) 12:30~ ベルセゾン

■朝霞キャロット RC (月) 19:00~ シティ・イン北朝霞 3階ホール

2252-3◇

志木 RC 会報



●出席報告 出席向上 委員長 高野邦夫

会員数44名 出席義務者35名 免除者9名

本日出席	本日欠席	本日出席率
34名	5名	87.18%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(5名中1名)	90.00%	93.73%